

法学部A方式Ⅰ日程・文学部A方式Ⅱ日程・経営学部A方式Ⅱ日程

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～24	日 本 史	26～36
世 界 史	38～53	地 理	54～64
数 学	66～68		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学は志望学部・学科によって解答する問題が決まっている。問題に指示されている通りに解答すること。指定されていない問題を解答した場合、採点の対象としないので注意すること。なお、以下の注意事項も参照すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

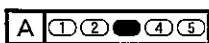
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

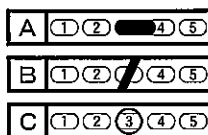
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(日 本 史)

〔I〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

1 天皇の時代にはじまった国史編纂事業は、8世紀に『古事記』および『日本書紀』として結実した。『古事記』は「帝紀」「旧辞」をもとに 1 天皇が稗田阿礼によみならわせたものを、太安万侶が漢字の音・訓を用いて筆録したもので、神代から 2 天皇にいたるまでの物語である。『日本書紀』は中国の史書の体裁にもとづき、おおむね漢文の編年体で記されていて、神代から 3 天皇にいたるまでのことがらを記したものである。

713年には 4 天皇のもとで諸国に対して郷土の産物、山川原野の名の由来、古老による伝承などを筆録させ、それらが風土記として上申された。これらのうち『A 国風土記』はほぼ完全な形で残っており、他にある程度まとまった形で常陸・播磨・豊後・肥前の各国の風土記が現代に伝えられている。

現存する日本最古の漢詩集である『^a懷風藻』は751年に編纂され、 5 天皇の時代である近江朝廷以来の約120編の作品が収録された。和歌も多くの人々によってよまれ、額田王・柿本人麻呂・大伴家持ら ^bすぐれた歌人があらわれた。約4500首の歌を集めた『万葉集』が編まれたのもこの時代である。

奈良時代の仏教は国家の保護を受けてそれ以前より大きく発展した。都には東大寺・唐招提寺・興福寺などの大寺院が建てられ、それらの大寺院においては仏教理論の研究が進められ、^c南都六宗が形成された。

鎮護国家の思想の下で ^c 6 天皇は諸国に国分寺や国分尼寺を建立するよう命じ、大仏(盧舎那仏)を造立するなど大がかりな事業を進め、財政的な負担もなった。仏教を重視した政治はのちに、 B を寵愛した 7 太上天皇が 8 天皇と対立するなど、混乱を招くこととなった。

奈良時代には、壮大な寺院や宮殿が建てられた。彫刻においては^d塑像や^e乾漆像の技法が発達した。工芸品では^f正倉院宝物に見るべきものが多い。 6 太

上天皇遺愛の品々を光明皇太后が東大寺に寄進したものが中心で、国際色を示す多様な資料が現存しており、当時の宮廷生活の水準の高さを知ることができる。

問1 空欄 ～ に入る天皇の名を、以下のア～シのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ア 持統 | イ 元正 | ウ 淳仁 | エ 天智 |
| オ 推古 | カ 聖武 | キ 孝謙 | ク 天武 |
| ケ 淳和 | コ 元明 | サ 桓武 | シ 文武 |

問2 空欄 に入るもっとも適切な語を漢字2文字で記せ。

問3 空欄 に入るもっとも適切な僧の名を漢字2文字で記せ。

問4 下線部 a に関して、『懐風藻』のなかに漢詩の作者として名前がみられない人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| ア 大友皇子 | イ 早良親王 | ウ 大津皇子 | エ 長屋王 |
|--------|--------|--------|-------|

問5 下線部 b に関して、当時の歌人のなかで、人生や社会を題材にした作品をよみ、『万葉集』に収められている貧窮問答歌の作者としても知られる人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア 山上憶良 | イ 石上宅嗣 | ウ 山部赤人 | エ 大伴旅人 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 下線部 c に関連して、華嚴宗の僧で東大寺の建立に尽力し、のちに初代別当となった人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ア 行基 | イ 義淵 | ウ 良弁 | エ 道慈 |
|------|------|------|------|

日本史

問7 下線部 d に関して、平城宮の朝集殿を移築して改造した建物を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------|----------|
| ア 法隆寺夢殿 | イ 唐招提寺金堂 |
| ウ 法隆寺伝法堂 | エ 唐招提寺講堂 |

問8 下線部 e に関して、阿修羅像を含む八部衆像で著名な寺院を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| ア 東大寺 | イ 興福寺 | ウ 唐招提寺 | エ 聖林寺 |
|-------|-------|--------|-------|

問9 下線部 f に関して、正倉院宝物に相当しないものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|--------|------------|
| ア 漆胡瓶 | イ 鳥毛立女屏風 |
| ウ 玉虫厨子 | エ 螺鈿紫檀五絃琵琶 |

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

朝廷では、律令が制定された後、平安時代に格式が編纂されたが、その後も必要に応じて、新制とよばれる法令が出された。荘園の増加を受けて、1069年に後三条天皇が^a荘園整理令を出したが、これも新制の一つである。

武家では、^b式目とよばれる法令が出された。^c鎌倉幕府は、承久の乱後に^d御成敗式目を制定し、その後も必要に応じて、追加法を出した(式目追加)。幕府の滅亡後は、1336年に足利尊氏が建武式目を出し、当面の政治方針を示した。^e室町幕府も、様々な追加法を出しており、それらをまとめた『建武以来追加』が編纂された。

問1 下線部 a の人物に関する説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 雑訴決断所を設置し、裁判を効率化した。
- イ 大江広元ら学識にすぐれた貴族を登用した。
- ウ 国政を改革し、枱の大きさを一定にした。
- エ 外戚の藤原頼通を重んじ、摂政に任命した。

問2 下線部 b に関して、古代の荘園整理令についての説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 1045年、醍醐天皇が荘園整理令を發布したが、不徹底に終わった。
- イ 摂関家の荘園については、いずれの荘園整理令でも例外とされた。
- ウ 荘園整理令は、荘園と公領(国衙領)の区分の明確化を目的とした。
- エ 大寺社の荘園については、いずれの荘園整理令でも例外とされた。

日本史

問3 下線部cを構成する機関として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。誤っているものがない場合は、オをマークせよ。

ア 問注所 イ 奥州探題 ウ 公文所 エ 鎮西探題

問4 下線部dの法典には、いかなる指針に基づき、どのような内容が定められたか、以下の語句をすべて用いて80字以内で説明せよ。なお、使用したその語句についてはすべて下線を引くこと。句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

源頼朝 守護 紛争

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

問5 下線部eの発布した法令に関する説明として、正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 1352年、はじめて半済令を発布した。
- イ 武器の所持を禁止する刀狩令を発布した。
- ウ 1428年、はじめて徳政令を発布した。
- エ 貨幣の流通を禁止する撰銭令を発布した。

〔Ⅲ〕 つぎの間1～問12の文章を読んで、その空欄に入るもっとも適切な語句を、その下のア～オのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

問1 関ヶ原の戦いは、単純に徳川家配下の武将と豊臣家配下の武将の戦いであつたわけではない。豊臣秀吉に引き立てられた武将の中にも、 のように東軍に属した人もいる。

- ア 浅野長政 イ 石田三成 ウ 小西行長
エ 島津義弘 オ 北条氏政

問2 江戸時代の日本の総人口は、17世紀の間おおむね増加傾向にあつたが、18世紀に入ると 。

- ア ゆるやかな減少を続けた
イ いったん大きく減少した後、ゆるやかに増加した
ウ いったん大きく増加した後、ゆるやかに減少した
エ 一段と急速な増加に転じた
オ おおむね横ばいだった

問3 明治初期の人口調査の結果などからみて、江戸時代末期において武士身分に属した人々の割合は、総人口の であつたと推定されている。

- ア 10%以下 イ 15% ウ 20%
エ 25% オ 30%以上

問4 現代同様、江戸時代の日本列島もさまざまな自然災害にみまわれている。例えば、江戸・小田原などに大きな被害をもたらした元禄の大地震、江戸にもかなりの火山灰を降らせた宝永の富士山噴火、 の飢饉の一因となつた浅間山の大噴火、幕末の政局にも影響を与えた安政の大地震などである。

- ア 寛永 イ 享保 ウ 宝暦 エ 天明 オ 天保

日本史

問5 徳川幕府において、全国の直轄領の村々の民政を統轄したのは、

であった。

- ア 若年寄 イ 大番頭 ウ 勘定奉行
エ 奏者番 オ 大目付

問6 「公事方御定書」の「公事」という語は、を意味する。

- ア 天皇に関する事柄 イ 江戸城の御殿などにおける儀式
ウ 本年貢 エ 本年貢以外の付加税
オ 訴訟・裁判

問7 江戸時代には、「武家は皆、いかに不作にてもよければ、米の価高かれかしと願」う、という指摘がなされている(篠原善一『治政談』文政9(1826)年)。武家の意識についてそのような指摘のなされた要因として、もっとも適切と考えられるのは、武士たちがと考えたことである。

- ア 百姓身分の人々は貧困であることが望ましい
イ 百姓身分の人々が豊かになることが望ましい
ウ 武家の実収入が増加する
エ 米価以外の諸物価が下がる
オ 江戸に対する大坂の影響力が下がる

問8 江戸時代、概して統治は安定を重視し、現状維持的だったが、いわゆる「三大改革」などの改革も時になされた。「三大改革」の時の将軍は、それぞれ、吉宗・・家慶である。

- ア 家継 イ 家重 ウ 家治 エ 家斉 オ 家定

問9 「鎖国」といわれる期間にあっても、海外から来訪した人は少なくない。例えば、中国人・朝鮮人・琉球人・オランダ人であり、さらに長崎のオランダ商館には、ドイツ人のケンペル・ や、スウェーデン人のツンベルグが滞在していたこともある。

- ア シドッチ イ シーボルト ウ ベルツ
エ ラクスマン オ レザノフ

問10 江戸時代の学者には、町人身分であったり、町人身分出身の人も多い。例えば、伊藤仁斎・富永仲基・山片蟠桃・ などである。

- ア 熊沢蕃山 イ 新井白石 ウ 本居宣長
エ 渡辺崋山 オ 横井小楠

問11 安政期にアメリカ合衆国を初めとする五カ国との修好通商条約が結ばれ、横浜・長崎・箱館での貿易が始まると、。

- ア 欧米諸国への反発が一層たかまって、「志士」たちによる暗殺事件なども起き、その影響で貿易額は減少を続けた
イ 貿易額は、毎年、激しく増大と減少をくりかえし、経済は混乱した
ウ 欧米諸国の能率的な工場で生産された安価な製品が大量に輸入されて、国内産業は全体として大きく衰退した
エ 金貨の大量流出により国内は貨幣不足となり、経済はデフレ状態になった
オ おおむね輸入額を輸出額が上回り、貿易収支はかなりの黒字だった

問12 幕末によく用いられた という語は、水戸徳川家が設立した藩校、弘道館の設立趣旨を記した「弘道館記」にあるものである。

- ア 公武合体 イ 尊王攘夷 ウ 言路洞開
エ 王政復古 オ 公議世論

日本史

〔IV〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

金融恐慌が沈静化した後に成立した浜口雄幸内閣は、金輸出解禁を断行した。しかし金輸出解禁直前に起こった世界恐慌の影響とあわせて、日本経済は深刻な不況におちいり(昭和恐慌)、そのなかで、農村も大きな打撃を受けた(農業恐慌)。このようななか、第2次若槻礼次郎内閣の後に成立した犬養毅内閣のもとで、金輸出が再び禁止された。これにより円相場は になり、 が増加した。犬養毅内閣の大蔵大臣を務めた高橋是清は、犬養毅内閣の次の 内閣、その次の 内閣でも大蔵大臣に任命された。高橋是清大蔵大臣による財政政策のもとで景気は好転し、工業生産は回復していった。

この時期、鉄鋼業では、八幡製作所を中心に大合同が行われ、 が設立された。軽工業においては、1930年代半ばに を抜いて世界第1位の の輸出国になった。三井・三菱などの財閥の産業支配も強まり、新興財閥も台頭した。

問1 下線部 a に関して、農業恐慌の農村への影響に関して述べた以下の文1・2を読み、つづく指示にしたがって、その記号を解答欄にマークせよ。

- 1 地主の土地とりあげに対抗する小作争議が、農家の困窮のため減少した。
- 2 農家の窮乏から、東北地方を中心に欠食児童や女子の身売りが続出した。

1・2がいずれも正しい場合は、アをマークせよ。
1が正しくて2が誤っている場合は、イをマークせよ。
1が誤っていて2が正しい場合は、ウをマークせよ。
1・2がいずれも誤っている場合は、エをマークせよ。

問2 下線部bの第2次若槻礼次郎内閣のときにおこった事件として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 柳条湖事件
- イ 張作霖爆殺事件
- ウ 虎の門事件
- エ 済南事件

問3 下線部cに関連して、犬養毅が首相在任時に所属していた政党を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 立憲同志会
- イ 憲政会
- ウ 立憲政友会
- エ 立憲民政党

問4 空欄 にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア A…円高 B…輸出
- イ A…円安 B…輸出
- ウ A…円高 B…輸入
- エ A…円安 B…輸入

問5 空欄 にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～ケのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 清浦奎吾
- イ 広田弘毅
- ウ 斎藤実
- エ 寺内正毅
- オ 加藤友三郎
- カ 岡田啓介
- キ 加藤高明
- ク 近衛文麿
- ケ 米内光政

問6 下線部dに関して、その政策についての説明として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 農村救済のために時局匡救事業への支出を行った。
- イ 赤字国債を発行して日本銀行に引き受けさせ、財政支出の財源を調達した。
- ウ 財政支出の拡大と低金利政策の組合せにより、需要の創出をはかった。
- エ 協調外交のなかで、軍事費への支出を削減した。

日本史

問7 下線部 e に関連して、1930年代の工業についての説明として誤っているものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 重化学工業化が進み、鋼材、機械を中心に国産化が進んだ。
- イ 金属・機械・化学工業合計の1933年の生産額が、繊維工業の生産額を上回った。
- ウ 製鉄原料として不可欠な鉄の輸入への依存から脱却した。
- エ 重化学工業の1938年の生産額が、工業生産額の50%を上回った。

問8 空欄 にあてはまるもっとも適切な会社名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 日本製鉄会社
- イ 新日本製鉄株式会社
- ウ 日本製鋼所
- エ 鞍山製鉄所

問9 空欄 にあてはまるもっとも適切な国名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア アメリカ
- イ イギリス
- ウ オランダ
- エ ドイツ

問10 空欄 にあてはまるもっとも適切な軽工業製品を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 生糸
- イ 綿織物
- ウ 毛織物
- エ 絹織物

問11 下線部 f に関して、日産自動車や日立製作所などからなる日産コンツェルンにもっとも関連の深い人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大河内正敏
- イ 野口遵
- ウ 鮎川義介
- エ 中野友礼

(白 紙)